

登録コード	HM129100	開講年度	2026					
授業題目	臨床法医学特論				担当教員	浅村 英樹 他		
英文授業名	Clinical Forensic Medicine				副担当	原山 雄太		
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	
講義室				授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加							
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					法医学の臨床における役割、検案の実務と関連法規、死因究明の知識を習得し、説明することができるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	この概論では、医学の知識と法医学の手法が実際の現場でどのように交わり、連携するか事例・文献等 を利用し知識を習得します							
(3)授業の概要 /Overview of course	事例や文献を利用し、法医学の基本概念、法医学の技術と検査法、法医学と法律、法医学と犯罪、最新の 法医学技術と研究動向について学び、説明ができるようする。							
(4)授業計画 /Course plan	第 1 回 法医学領域での新動向 第 2 回 法医学の社会的役割 第 3 回 世界の法医学 第 4 回 法医学の検査 第 5 から 6 回 検案と検視 第 7 回 非犯罪死体の取り扱い 第 8 回 監察医制度 第 9 回 法医鑑定 第 1 0 から第 1 2 回 法医解剖制度 第 1 3 から第 1 5 回 死体解剖資格と専門医制度							
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	授業の出席状況およびレポート ・成績の評価 毎回の小テストの採点結果（総合100点）を評価の基準とする。 小テストの設問は、毎回の授業内容から出題する。 ・成績評価の基準 90-100点：秀、80-89点：優、70-79点：良、60-69点：可、60点未満：不可とする。							
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	教科書：南山堂「法医学」改訂4版 監修：福島弘文監修、編集：船山真人、齊藤一之（P1-12、 P349-370）を熟読した上で、授業で提示したスライド等を理解すること。							
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	随時質問を受け付ける。教室への来訪も可。							
(8)授業の形式 /Course format	授業・スライド提示・プリントの配布等。							